

■施工・管理上の注意

- 気温 5℃以下、湿度 85% 以上の場合、または降雨、降雪、結露が予想される時は施工を避けてください。
- 材料は調合割合を遵守した上で十分に攪拌し、必ず可使用時間内に使いきってください。
- 標準施工工程表の間隔時間は、温度 23℃、湿度 50% の場合です。温度や湿度によって間隔時間に差異がありますので注意してください。
- 調合後の可使用時間は、ダイヤハイセラハルス約 6 時間(23℃)、ダイヤハイセラハルス D 約 2 時間(23℃)です。
- エアレス塗装の場合、飛散する可能性がありますので、養生を充分に行ってください。
- 換気や火気に充分配慮の上、施工・保管してください。
- 施工に際し、施工・管理上の詳細な注意点については仕様書等をご確認下さい。
- 施工に際し、安全衛生上の詳細な注意点については安全データシート (SDS) をご確認ください。

■包装単位

- ダイヤハイセラハルス 16kgセット (A 液：12kg缶、B 液：4kg缶)
 ダイヤハイセラハルス D 15kgセット (A 液：10kg缶、B 液：5kg缶)
 ダイヤシンナー P 16kg缶

■危険物表示

ダイヤハイセラハルス・A 液	第四類第二石油類	第二種有機溶剤等
ダイヤハイセラハルス・B 液	第四類第一石油類	第二種有機溶剤等
ダイヤハイセラハルス D・A 液	第四類第二石油類	第二種有機溶剤等
ダイヤハイセラハルス D・B 液	第四類第一石油類	第二種有機溶剤等
ダイヤシンナー P	第四類第一石油類	第二種有機溶剤等

 **株式会社 ダイフレックス**
 DYFLEX

取扱店

〒163-0825 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル
 ☎ (03) 5322-7020 FAX. (03) 5322-7021
 URL <http://www.dia-dyflex.jp>

※ 全国の最寄りの支店・営業所をご案内致します。お気軽にお問い合わせ下さい。

1411-2-500-KOW

超低汚染溶剤形セラミックハイブリット樹脂塗料

DIA ダイヤハイセラハルスシリーズ

耐候形 1 種 上塗材

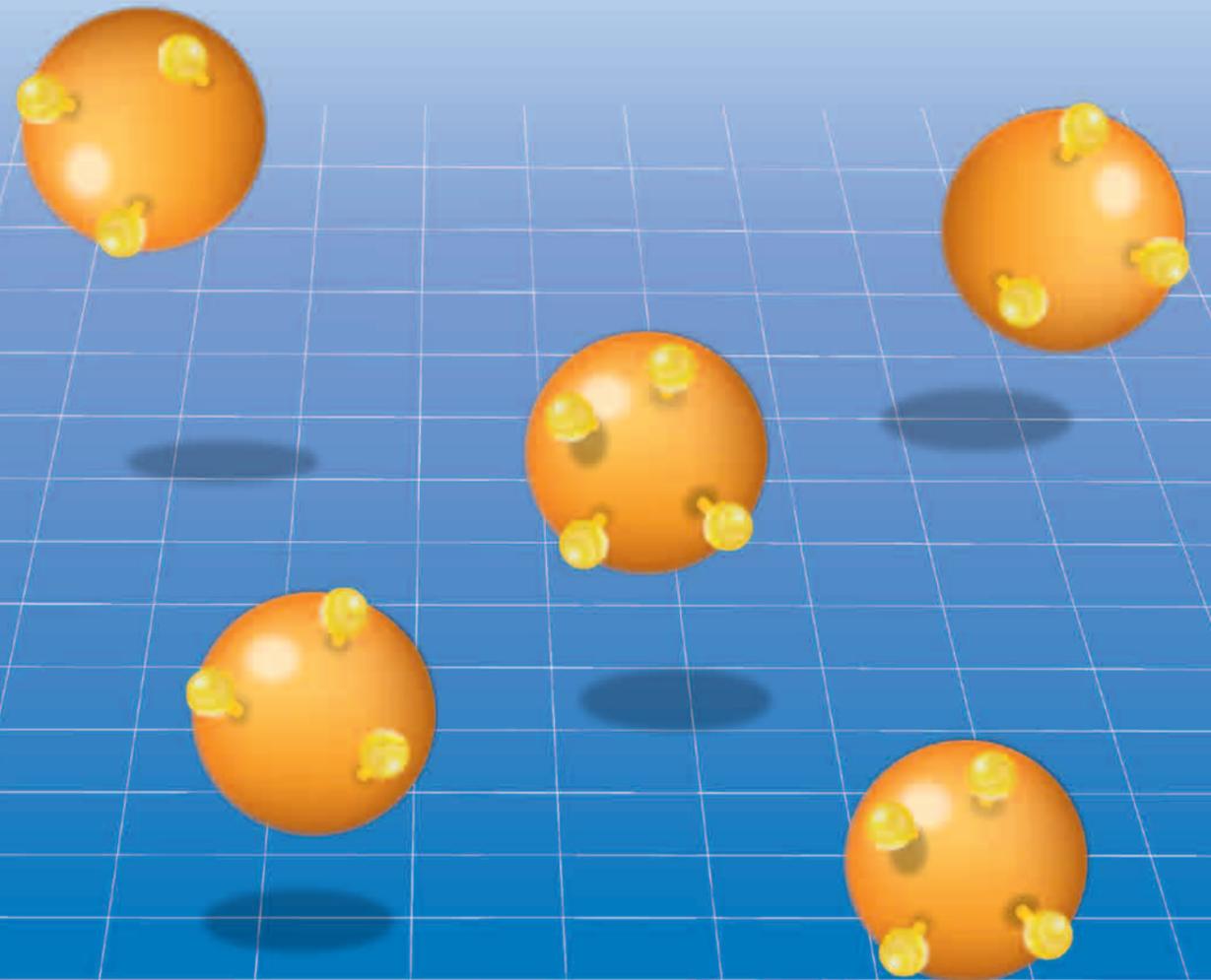
F☆☆☆☆

超耐候型 超低汚染型

ダイヤハイセラハルス

超耐候型 超低汚染型 高弾性

ダイヤハイセラハルスD



雨を味方にして、セルフクリーニング

超低汚染溶剤形セラミックハイブリッド樹脂塗料

F☆☆☆☆

ダイヤハイセラハルス (硬質タイプ)

F☆☆☆☆

ダイヤハイセラハルスD (軟質タイプ)

ハルスハイブリッド樹脂と
セラミックポリマーで、

自然に「汚れ」を洗い流す、
超低汚染超耐候性塗料の
誕生です。

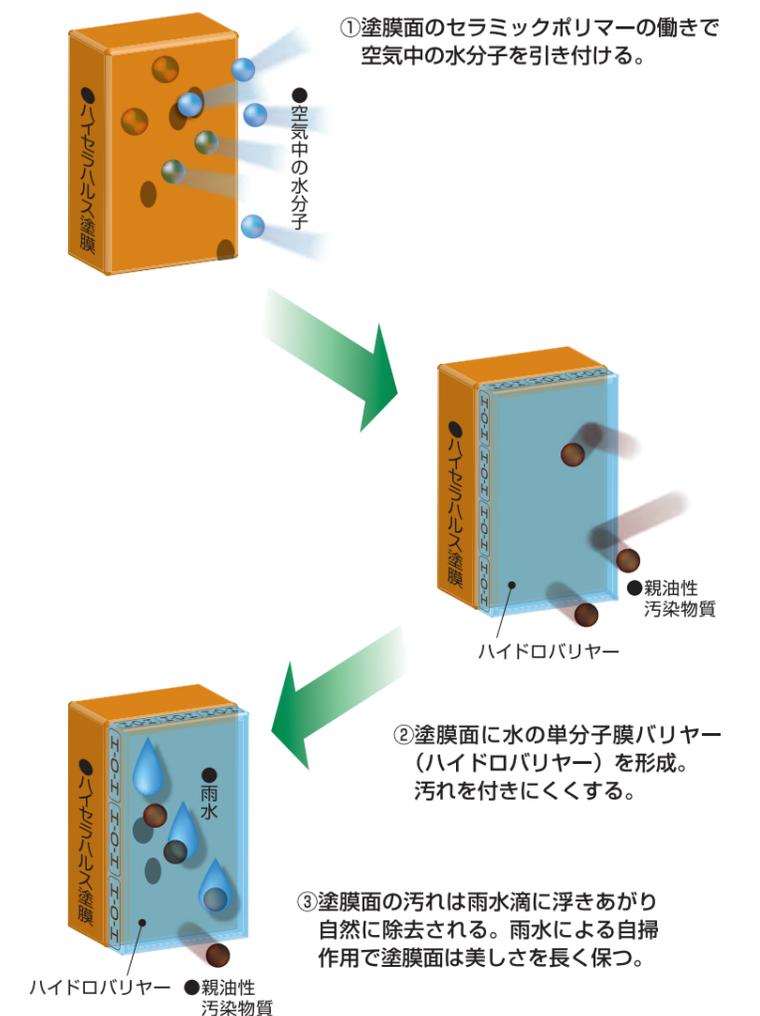
ダイヤハイセラハルスは、
超耐候性を生み出すハルス効果と、
超低汚染性を発揮するハイドロバリアー効果を
新技術「無機-ハルスハイブリッド樹脂」により組み合わせ、
二つの機能の一体化に成功した、
メンテナンスサイクルを大幅に延ばす、
次代を担う画期的な塗料です。



汚れをセルフクリーニング!.....
それがハイドロバリアー効果。

ハイドロバリアー効果をもたらすのは、ハルスハイブリッド樹脂と結合した、セラミックポリマーの強力な親水性。
この親水性により、塗膜表面に空気中の水分子を引き付け、雨水となじみがよい水の単分子膜バリアー（ハイドロバリアー）を形成します。
このハイドロバリアーの働きにより、帯電性を低くし、汚れを寄せ付けず、また付着した親油性の汚れも雨水により洗い流されやすくします。

●ハイドロバリアー効果のメカニズム

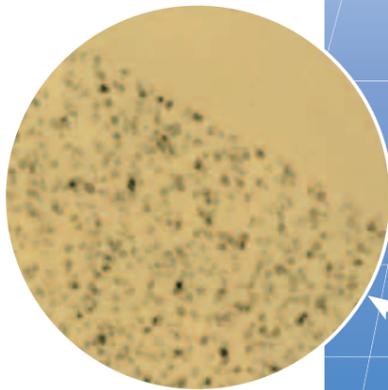


汚れを洗い流し、紫外線や熱にも強い、 「無機-ハルスハイブリッド技術」とは…… (セラミック)

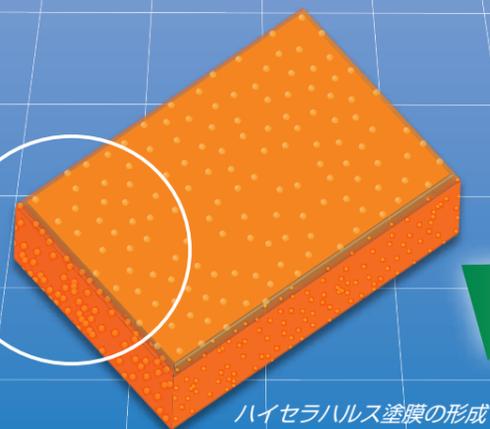
無機-ハルスハイブリッド樹脂は、
超耐候性と超低汚染性を有するハルスハイブリッド樹脂に、
耐久性と超低汚染性を有するセラミックポリマーを化学的に結合させて、
それぞれの特性をいかに発揮できるようにした新技術です。
ハルスハイブリッド樹脂とセラミックポリマーのダブルパワーで
様々な劣化因子から建築構造物を保護し、いつまでも美観を保ちます。

用途

- 複層塗材の上塗材 (新築、改修)
- 各種サイディングボードの 美装と保護
- コンクリート構造物の 美装と保護
- 鋼板、アルミ、ステンレス、FRPの美装と保護

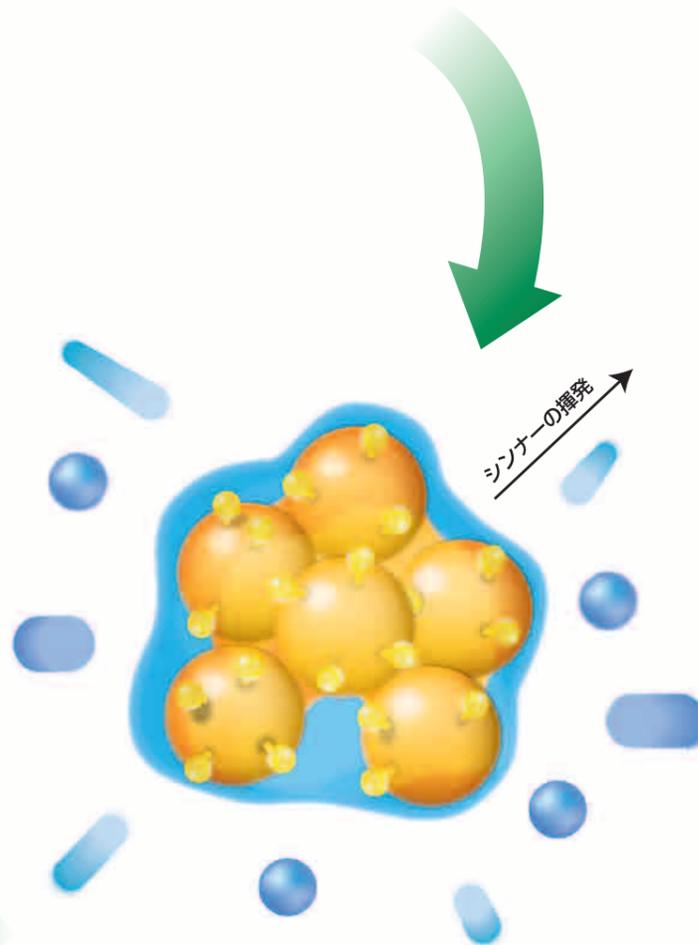
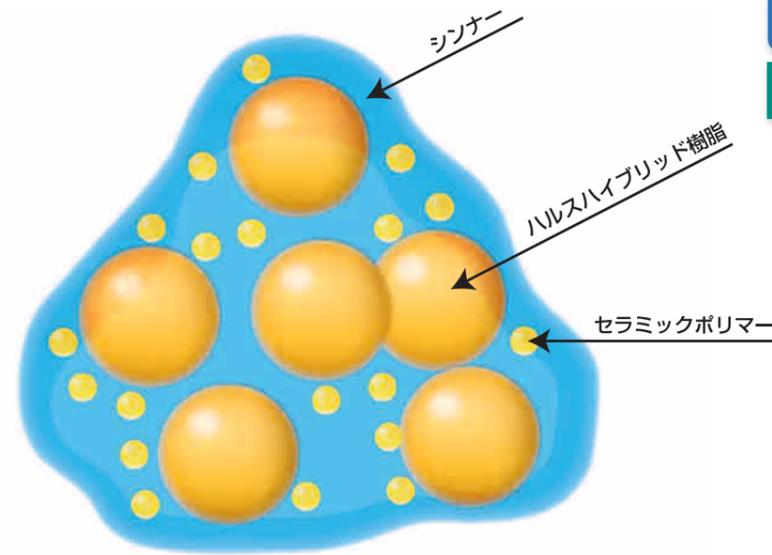


● 電子顕微鏡 (× 50,000) による
ハイセラハルス塗膜断面の拡大写真



ハイセラハルス塗膜の形成

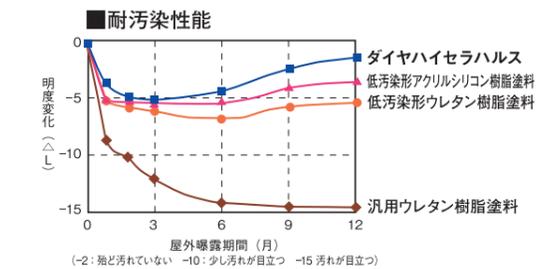
新時代のテクノロジー。



特徴

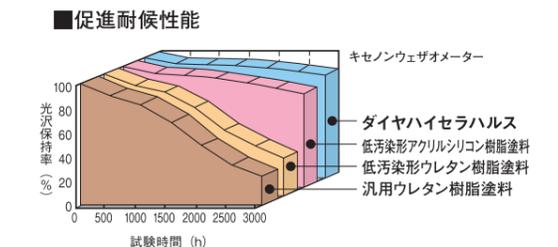
超低汚染性・セルフクリーニング

● 超低汚染性にすぐれた無機質成分と有機質成分とハイブリッド化させたことにより、帯電しにくく、親水性に富んだ塗膜表面を形成。従来のシリコン系低汚染塗料やウレタン塗料に比べ、はるかに汚れにくく、また付着した汚れも雨水によってセルフクリーニング (自己洗浄性) されるため、長期にわたって美観を守ります。



超耐候性・光沢保持性

● 紫外線や熱に強いハルスハイブリッド樹脂に、結合エネルギーの強いシロキサン結合をもつ無機質成分をプラスして、抜群の耐候性を発揮。長期にわたり高レベルの光沢保持性を維持し、建物を劣化からガードします。



耐酸性・耐アルカリ性

● 無機-ハルスハイブリッド樹脂は、酸やアルカリなどの耐薬品性にすぐれた効果を発揮するため、酸性雨や塩害が予想される過酷な環境下の建物の保護にも適しています。

リコートフリー

● 無機-ハルスハイブリッド樹脂は、ハルスハイブリッド樹脂にセラミックポリマーが化学的に結合されているため、従来の低汚染塗料よりもリコート性 (塗り重ね性) にすぐれ、工程内間隔時間が広く、余裕のある塗装作業性を発揮します。

標準施工工程

●複層塗材の上塗り（ダイヤハイセラハルス）

工程	材料	調合割合	所要量	塗回数	間隔時間	
					工程内	工程間
①下地調整	ゴミ、油等の付着物は除去し、水分8%、pH10以下に管理してください。					
②下塗り	ダイヤワイドシーラー 無希釈	15kg	0.1～0.15kg/m ² 100～180m ² /缶	1	—	2時間以上
③主材吹き	ダイヤエボン E 1液型 清水	20kg 0～0.4%	1.3～1.5kg/m ² 14～15m ² /缶	1	—	16時間以上
④凸部処理*	主材吹き後、20分以内に硬質プラスチックローラーに塗料用シンナーを付けながら軽く押える。					
⑤上塗り	ダイヤハイセラハルス A液(基材) B液(硬化剤) ダイヤシンナーP エアレス 刷毛・ローラー	12kg 4kg 2～4% 0～3%	0.3～0.35kg/m ² 46～53m ² /セット	2	1時間以上	—

*凸部処理は押え模様の場合に行います。

●防水形複層塗材の上塗り（ダイヤハイセラハルスD）

工程	材料	調合割合	所要量	塗回数	間隔時間	
					工程内	工程間
①下地調整	ゴミ、油等の付着物は除去し、水分8%、pH10以下に管理してください。					
②下塗り	ダイヤワイドシーラー 無希釈	15kg	0.1～0.15kg/m ² 100～150m ² /缶	1	—	2時間以上
③主材塗り (1回目)	ダイヤスーパーダンセイロール 清水	20kg 0～0.6%	1.0～1.2kg/m ² 17～20m ² /缶	1	—	5時間以上
④主材塗り (2回目)	ダイヤスーパーダンセイロール 清水	20kg 0～0.4%	1.2～1.4kg/m ² 15～17m ² /缶	1	—	24時間以上
⑤上塗り	ダイヤハイセラハルスD A液(基材) B液(硬化剤) ダイヤシンナーP エアレス 刷毛・ローラー	10kg 5kg 2～4% 2～3%	0.3～0.35kg/m ² 43～50m ² /セット	2	1時間以上	—

●改装仕様（旧塗膜：リシン、吹付タイル、スタッコ等）

工程	材料	調合割合	所要量	塗回数	間隔時間	
					工程内	工程間
①下地調整	各改装工事仕様に基づいて、劣化部分のケレン、補修、汚れの除去などを行ってください。					
②下地の清掃	付着物やレタンスなどはケレン、水洗い等により除去し、水分は10%以下、pHは10以下にする。					
③下地処理	ダイヤアクリスフィラー	16kg	0.6～1.0kg/m ²	1	—	16時間以上
	清水	吹付け 1.3～2.0%	16～26m ² /缶			
④上塗り	ダイヤハイセラハルス A液(基材) B液(硬化剤) ダイヤシンナーP エアレス 刷毛・ローラー	2～4% 0～3%		0.3～0.35kg/m ² 46～53m ² /セット	2	1時間以上

※所要量は、被塗物の形状や環境によって増減することがあります。

●コンクリート、各種ボードのトップコート

工程	材料	調合割合	所要量	塗回数	間隔時間	
					工程内	工程間
①下地調整	ゴミ、油等の付着物は除去し、水分8%、pH10以下に管理してください。					
②下塗り*	ダイヤセランプライマーエポホワイト A液(基剤) B液(硬化剤) ダイヤエポキシ用シンナーP エアレス 刷毛・ローラー	12kg 3kg	0.2～0.3kg/m ² 50～75m ² /セット	1	—	16時間以上 4日以内
③上塗り	ダイヤハイセラハルス A液(基剤) B液(硬化剤) ダイヤシンナーP エアレス 刷毛・ローラー	12kg 4kg 2～4% 0～3%	0.25～0.3kg/m ² 54～64m ² /セット	2	1時間以上	—

*下塗りはこの他に2液型エポキシ系、ウレタン系シーラーが適しています。

■試験成績表（ダイヤハイセラハルス）

試験項目	品質基準	結果	試験方法
塗装作業性	エアレス・中毛ローラー・刷毛による 塗装作業に支障がないこと	良好	JIS K 5600 : 1999 1-1 4.2 による
容器の中での状態	主剤・硬化剤ともにかき混ぜたとき、 堅い塊がなくて一様になるものとする	異常なし	JIS K 5658 : 2010 7.4 による
表面乾燥性	標準状態	8時間以下	JIS K 5658 : 2010 7.5 による
	5℃	16時間以下	
ポットライフ	5時間で使用できるものとする	異常なし	JIS K 5658 : 2010 7.7 による
隠ぺい率	90%以上（白及び淡彩）	94%	JIS K 5658 : 2010 7.8 による
塗膜の外観	塗膜の外観が正常であるものとする	異常なし	JIS K 5658 : 2010 7.6 による
鏡面光沢度 (60度)	70%以上	86%	JIS K 5658 : 2010 7.9 による
耐衝撃性 (落球式)	おもりの衝撃で塗膜に割れ及びはがれ が生じてはならない	異常なし	JIS K 5658 : 2010 7.10 による
引っかかり硬度 (鉛筆法)	2H以上	3H	JIS K 5600 : 1999 5-4 による
付着性 (クロスカット法)	分類1以下であるものとする	分類1	JIS K 5658 : 2010 7.11 による
重ね塗り適合性	重ね塗りに支障があってはならない	支障なし	JIS K 5658 : 2010 7.12 による
耐アルカリ性	アルカリに接したとき異常がないものとする	異常なし	JIS K 5610 : 2010 7.13 による
耐酸性	酸に接したとき異常がないものとする	異常なし	JIS K 5658 : 2010 7.14 による
耐湿潤冷熱繰返し性	混潤冷熱繰返しに耐えるものとする	異常なし	JIS K 5658 : 2010 7.5 による
促進耐候性	照射時間 2500 時間で、塗膜にひび割れ、 はがれ及び膨れがなく、光沢保持率は 80%以上で、変色の程度がグレースケール 3号以上であり、白亜化の等級が1 以下であること	外観異常なし 光沢保持率：89% 白亜化の等級：1	JIS K 5658 : 2010 7.16 による
耐汚染性	屋外曝露 1 年間で、明度差△Lが-5 以上であること	△L=-1.4	東京都内にて屋外曝露